

第33回 風に関するシンポジウム講演募集のお知らせ

標記シンポジウムを下記のとおり開催致しますので、奮ってご応募ください。

記

共 催：地震学会，土木学会，日本海洋学会，日本気象学会，日本建築学会（幹事），日本航空宇宙学会，日本地理学会，日本農業気象学会，日本林学会，日本流体力学会，日本風工学会

日 時：昭和62年2月4日（水）

会 場：日本建築学会会議室（〒108 東京都港区芝 5-26-20）山手線 田町駅下車，都営地下鉄三田線 三田駅下車

参加費：無料

講演募集要領：

- (1) 応募者は、A4判用紙1枚に下記事項を記入し必ず郵送で応募する。

題目・講演者氏名（連名の場合に○印）・所属学会・勤務先・電話番号・講演要旨（100字程度）

- (2) 講演募集の締切りは、12月10日（水）（消印有効）

講演開催要領：

- (1) 講演時間は、1講演15分程度（応募題数により変更もある）
 (2) スライド・OHPの使用は可。
 (3) 前刷集は作成致しません。
 (4) プログラムは建築雑誌1月号に掲載予定。

懇親会：講演終了後、建築学会会議室にて開催いたしますのでご参加ください。

申込み・問合せ先：

〒108 東京都港区芝 5-26-20 日本建築学会 風に関するシンポジウム係 柴田
 TEL. 03-456-2051

≡≡≡支部だより≡≡≡

東北支部講演会の報告

東北支部では下記の2つの講演会を開催した。

1. 地方講演会（秋田地方気象台と共催）

日時：昭和61年9月27日13時30分～16時20分

場所：秋田県宿泊所みぎは苑3階芙蓉の間

（秋田市山王 4-2-12）

講演題目および講師

- (1) 大気と積雪と水資源

東北大学理学部教授 近藤 純 正

- (2) 秋田の降積雪と冬の気象因子

国立秋田工専助教授 伊藤 曉

2. 昭和61年度東北支部講演会

日時：昭和61年10月24日13時～16時30分

場所：仙台第3合同庁舎大会議室（仙台市五輪 1-3-15）

- (1) 田頭正広・重村尚秀（盛岡地）：6月～8月の北高型における岩手県の日照時間の地域特性について
 (2) 佐々木喜一・上林正幸（山形地）：冬型気圧配置時における山形県の日照について
 (3) 安久津俊幸（仙台管）：オホーツク海 海水の変動の

特徴について

- (4) 五ノ井信雄（仙台管）：一層モデルによる北西風時の福島県内の風の特徴
 (5) 水野 量（仙台管）：異常気象報告による東北地方の雪害の統計分析
 (6) 大野木和敏（福島地）：Band pass filter を用いた客観解析
 (7) 大竹亮作（若松女子高）：会津地方における積雪についての一考察
 (8) 早坂忠裕・中島映至・田中正之（東北大理）：対流圏エアロゾルの粒径分布と複素屈折率
 (9) 近藤純正・渡辺 力・佐藤 威（東北大理）：作物群落上の乱流輸送係数についての研究
 (10) 近藤純正・桑形恒男・萩野谷成徳・川中敦子・他「会津盆地観測グループ」（東北大理）：盆地状地形における冷却・昇温過程——会津盆地観測
 (11) 田中正之・西沢慶一（東北大理）：前線雲の形成における赤外放射の効果について

編集後記：「総観気象への招待」は著者の博識と総観気象への愛情のしのばれる名文章です。晩秋の夜長に、大気の奏でる大循環メロディー（p.10を見よ）に耳を傾

け、総観気象の世界に改めて思いを馳せてみては如何でしょうか。

(K)